

大阪国際中学校高等学校図書館 図書館だより

2025年6月号
No.034

司書の
北川
きたがわ です。



こんにちは！司書の北川です。

今回ご紹介する本は、梅雨空に風穴を開けてくれるような宮島未奈さんのシリーズ・『成瀬は天下を取りにいく』『成瀬は信じた道をいく』（いずれも913.6/M：2階・日本の作品）の2冊です。[6月中は1階カウンターに展示]

主人公である成瀬あかりは、飄々（ひょうひょう）としているようで、いつも全身全霊で何かに打ち込んでいます。その対象は「200歳まで生きること」であったり、M-1出場であったり、けん玉や競技かるたであったり。卓越（たくえつ）した頭脳と身体能力に加えて、彼女のいちばんの強みは、迷いがないこと。そのひたむきさが（時に「変なやつ」と評価されながらも）周囲を強く惹きつけます。

そして、成瀬を取り巻く多彩な人々もこの作品の大きな魅力です。筆頭は成瀬の幼なじみの島崎。成瀬と比較して自分を「凡人」というものの、成瀬に誘われれば漫才の相手になり、夏祭りの司会も引き受けます。その対応力はもはや只者ではありません。

成瀬はそんな風にして意図せず周りを巻き込んでいきます。目の前の人物の本質をまっすぐに見る成瀬と関わるうちに、周りの人々もまた自分でも気づいていなかった潜在能力を開花させ、成瀬とともに読者の想像を超えてくるのです。

成瀬たちの活躍をいつまでも見ていたい！と思わせてくれる、令和を駆ける青春小説です。

6月の 新着本



貸出中の本は
予約もできます。
気軽に声を
かけてくださいね♪



タイトル	著者
小鳥とリムジン	小川 糸
星の教室	高田 郁
川のほとりに立つ者は	寺地 はるな
サンショウウオの四十九日	朝比奈 秋
残月記	小田 雅久仁
わたしが正義について語るなら	やなせたかし
僕には鳥の言葉がわかる	鈴木 俊貴
賢治と「星」を見る	渡部 潤一

戦場カメラマン 渡部 陽一 さんが 「ココロの学校」に 来てくださいます！



渡部さんは世界中で戦争や紛争を取材してこられました。当日もその体験をお話しして下さることでしょ...★

というわけで、今回の展示では渡辺さんが取材した戦争や紛争に関する資料をそろえました！地図や簡単な解説も用意したので、お話をより深く理解するために、事前に知識を入れておきましょう！☺

¡GANBATTEANDO!

！GANBATTEANDO!はミュージシャンのアルベルト城間さんがあみだした和製スペイン語です。スペイン語には「頑張っている」に相当する単語がありません。日本語の「頑張る」にスペイン語の進行形(~AND)を足して「頑張っている」を表現しています。



1階 階段下（購買側）では、スポーツに関する本の展示をしています。夏到来前にスポーツを頑張ってみるのはいかが？

図書館からのお知らせ

学校や家から図書館の資料を検索できるサイト

『OPAC』をぜひ活用してください！

<https://kokusai-h.opac.jp/> ID : OIJS pass : library

